

15. 新型コロナウイルス感染拡大継続状況下における令和4年度の大会開催方針について

(1) <前提> ～新型コロナウイルス感染拡大を主因として～

- ① あくまでも参加者の「命を守る」を前提とした取り組みを行う。
- ② プレイヤーを主体とした取り組みを行う。
- ③ 大会自体がクラスターとならない取り組みを行う。
- ④ うつさない、うつらない取り組みを行う。
- ⑤ 感染者がでた場合、参加者を特定できる取り組みを行う。

(2) <規模別大会>

- ① 全国大会については、主催団体・開催地（主管団体）の判断による。
- ② 東日本大会については、主催団体・開催地（主管団体）の判断による。
- ③ 東北大会については、主催団体・開催地（主管団体）の判断による。

(3) 県内大会（県連盟主催名義大会とそれ以外の大会）の開催方針については、次による。

<県内大会（県連盟主催名義以外の大会）>

- ① 国・県・市町村等の行政機関、施設管理者の判断による。
- ② 高体連専門部・中体連競技専門部の判断による。

<県内大会（県連盟主催名義大会）>

- ① 全国大会等（国体含む）の予選会（選考会）を兼ねているものについては、当該大会が中止となった場合は、予選会（選考会）となる県大会は中止とする。

ただし、ジュニアオープン大会は除く。

- ② 予選会（選考会）を伴わない県内大会は、県内の新型コロナウイルス感染状況（概ね1ヶ月前程度）や、下記の判断基準等を考慮し、開催を個別に判断する。

<判断の基準等>

- ① 県内の新型コロナ感染状況（概ね1ヶ月前の状況）
- ② 県・市町村等の行政指導の有無と内容
- ③ 参加申込状況
- ④ 開催可否の判断は、開催日の1ヶ月前を目途とする。
- ⑤ 開催中止の周知の方法については、県連盟公式ホームページによる。（個別の通知は行わない。）

<開催する場合の対応>

- ① 参加者：確実な感染対策（マスク・消毒液の持参、体調不良者の参加辞退、三密の防止等）
- ② 応援者：参加者と同様。ただし、大会主管団体により、人数の制限もあり得る。
- ③ 全員：「大会受付／参加者チェックリスト」（選手・選手以外）の提出
- ④ その他については、2020年6月2日、（公財）日本ソフトテニス連盟発出の「ソフトテニス大会等の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」を参考に行う。
→https://www.jsta.or.jp/wp-content/uploads/2020/06/saikai_guideline.pdf
- ⑤ 感染予防のために大会参加者等が遵守すべき事項の参考提示(福島県連盟作成)
- ⑥ 大会受付／参加者チェックリスト（選手・選手以外）の様式の参考提示(福島県連盟作成)
※各支部で既に作成使用しているものがあれば、そちらを使用で構わない。